

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	利用者家族との連携を活かした意見交換や要望を聞く機会がなかなか設定出来なかった。	家族との連携を通して、施設の運営に関する情報交換や家族の思いを知る機会を設ける。	家族会といっても具体的には、家族が集まって様々な悩みや意見交換をしたり、世間話をする事によって交流を持ち、施設の運営や活動内容等普段お知らせできない事を知って頂く機会を定期的に設ける。	6ヶ月
2	12	ターミナルケアに関する施設での対応についての知識と内容の把握に欠けている為、全職員が把握する必要がある。	看取りの経験を生かしたマニュアルを作成し、さらにレベルアップしたターミナルケアを目指す。	1階職員の経験を基に施設のマニュアルを作成し、全職員が一様のケアができる体制と教育を定期的に行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。